

さくらの郷づくりプロジェクト

1 ねらい

今出川、北須川沿いに連なる1,000本を越えるさくら並木、地域に美しい花を咲かせる一本さくらなど本町のさくらは、町民の誇りであるとともに憩いと安らぎを与えてくれる大切な宝です。

このさくらを有効に活かしたプロジェクトを協働により取り組み、人が、まちが、そして地域が元気になる施策を進めます。

2 中心となる事業

① さくら保全・管理事業

- ・地域にさくらボランティア等を組織し、行政との協働により、地域住民が主体となるさくらの保全・管理を進めます。
- ・講習会等の開催により、さくらに関する専門知識を備えたサポーターを育成し、さくら保全活動を支援できる体制を整備します。
- ・樹齢60年を超え老木となっている今出川・北須川の両岸の桜を中心に、樹勢の回復を行います。

② さくらの杜づくり事業

- ・地域住民の声を基に、新たなさくらの名所づくりを進めます。
- ・さくらの植樹、保全・管理、桜を活かした地域づくり等を進めるためのネットワークづくりを行います。
- ・江戸時代に石川町の市街地が「桜谷」と俳句に詠まれていたことから、市街地を中心にさくらの植栽、保全・管理を進め、「さくら谷」の復元を目指します。

③ さくら人交流事業

- ・本町のさくらや名所・旧跡等の案内人の育成及び組織化を図り、来町者へのもてなしの心を向上させ、交流人口の増加を図ります。
- ・さくらに関する様々な情報を発信し、本町への誘客を図ります。
- ・4月を「さくら月間」として位置付け、町内外の方がさくらを楽しむことができるイベント等を開催します。

④ 特産品開発事業

- ・さくらを活用した商品等の開発を進め、新たなさくらの魅力を創出し、本町の活性化を図ります。